

IPとMDで、コンテンツを探索。

▶ ちいかわラーメン豚

パルコがIP事業モデル構築において攻め込む5つの領域のうち、IPリテールではパルコの目利きを活かしてIPを開拓し、他社と共創することがキーファクターとなります。



©nagano

「ちいかわラーメン豚」は、イラストレーター・ナガノ氏による人気作品『ちいかわ』に登場する“話題のラーメン屋さん”をイメージした飲食店で、2024年3月にオープンしました。2025年8月時点で、池袋PARCO、名古屋PARCO、心斎橋PARCO、広島PARCOの4店舗を展開しています。

『ちいかわ』は、海外にも多くのファンがいるため、8月には香港で期間限定オープンしました。日本まで足を運ばずに体験いただけるよう、海外にも拠点を設けました。

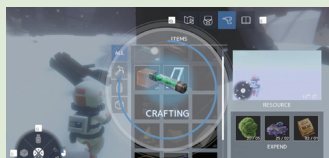
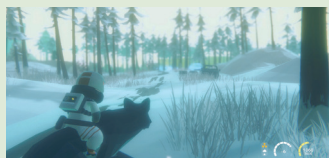
パルコは、様々なアーティストやアニメキャラクターなどのコラボレーションカフェを企画・運営しています。作品や人物の世界観を実際に体感できる空間を提供する飲食事業です。それぞれのファンの皆様に楽しんでいただけるように、メニュー開発や限定グッズを展開しています。

加え、その魅力をさらに広げるために当社のアセットを活用した特徴ある展開により、ゲーム市場内での独自性を高めています。また、国内のみならず海外マーケットに対しても同様に、PARCO GAMESならではの展開を広げ、独自のポジションの確立を目指しています。

これらの活動を軸に、ゲームIPとPARCO GAMESが共生し、それぞれの魅力や価値を向上させることで、パルコの新たなブランディングのひとつとして「GAME」が強く定着していくことを展望しています。



PARCO GAMES 南極計画
©PARCO/©RexLabo



見ながら、PARCO GAMESが新しい事業領域に挑む姿を重ね、勇気もらっています。

本作の開発会社であるRexLabo社は、開発に何年も時間をかけた「南極計画」のローンチをPARCO GAMESとともにすると決めてくださいました。彼らをはじめPARCO GAMESを信じる全ての方の期待に応えられるように、全力で事業を進めていきたいと思っています。

株式会社パルコ ゲーム事業開発部
山中 綾子

「南極計画」は900年後の荒廃した南極を舞台とし、主人公の子どもが冒険をするサバイバルアドベンチャーゲームです。

日々、子どもがたった一人で未開の土地を冒険する姿を



▶ 大阪・関西万博のオフィシャルストア出店

大丸松坂屋百貨店は、2025年4月から約半年間にわたり開催されている大阪・関西万博において、会場内オフィシャルストアを展開しました。長年培ってきた百貨店のノウハウを活かし、日本の美意識を感じられる独自の空間演出や、約200種類のオリジナル商品を含む幅広い商品を展開。日本の良さを伝えることを主眼に、伝統工芸やアートだけではなく、ファッション感度の高い層に支持されるクリエイターとの協業や、若者に人気のブランドやデバ地下ブランドとのコラボ、長く愛される定番のお菓子など、日本の美德を象徴する商品をカテゴリーに捉われずラインナップしました。

工芸品やアート作品は、各先生方やアーティストの自由な発想に委ね、「ミャクミャク」というキャラクターを託し、個性が光る素晴らしい商品が完成しました。またアパレル商品は、ブランドのファン層を意識し、それぞれのブランドアイデンティティを尊重しながらユニークなコラボが実現しました。

近年、百貨店では買取ビジネスは縮小方向にありましたが、大阪・関西万博へのオフィシャルストア出店を機に、少し川上に



株式会社大丸松坂屋百貨店 店づくり推進部 マーケティング戦略推進催事企画・コンテンツ開発 マネジャー
比留間 捨造

売れ筋や商品構成など何もかもが手探りの状態からのスタートでした。だからこそ、枠にとらわれることなく、思い切ったチャレンジができたのだと思います。ファッション性やアー

▶ JV設立により、独自のスイーツを共創

大丸松坂屋百貨店と株式会社 MON・CREVE (モン・クレヴ) は、オリジナルスイーツの販売運営を行うジョイントベンチャー(JV)「株式会社ANNIVEL」を2025年7月28日に設立しました。リテールの深化に向け、自社コンテンツの保有・開発を進める新たな取り組みのひとつとなります。

MON・CREVEは、市場のトレンドを的確に捉え、他社にはない新しいスイーツを創造する企画力に優れ、過去Noixを始めとするオリジナルスイーツを開発してきた強みがあります。一方、大丸松坂屋百貨店は全国主要都市に基幹店舗を展開し、高い集客力を維持しています。今回の協業で、両社の強みを融合させ、「既存の枠にとらわれず、新しい味、食感、見た目、そして体験を創り出すこと」を目指し、独自性の高いスイーツの開発を推進していきます。

遡ってオリジナルのものづくりにチャレンジできたことには大きな意味があると考えます。我々の外部とのネットワークという強みを活かした共創には、お客様の期待を超える価値を生み出すチカラがまだまだ潜んでいると確信しています。



中村 弘峰『いのち輝くコブラツイスト』

©マツモトカズオ ©Expo 2025

ト性を軸とした日本の魅力を伝える数々のコラボレーション企画により、独自性の高い商品構成による一体感のある売場が実現しました。また、自分たちの「色」が明確になるにつれて、チームの熱量もどんどん高まることを実感しました。このプロジェクトで得られた貴重な経験を活かし、今後も、心を動かすモノや体験を通じて、お客様の期待を超える価値創造に挑み続けたいと思います。

新たなスイーツショップの店舗名は「PATISSERIE ANNIVEL (パティスリー・アニヴェル)」で、人生の大切な節目や記念日に物語性を持つスイーツを通じてお客様の様々な“想い”を届ける特別な体験を提供することをコンセプトとしています。1号店のオープンは、10月下旬を予定。店舗は当社グループ商業施設への出店だけではなく、グループ外への展開も視野に入れながら、新しい価値の共創と拡張に取り組んでいきます。

